令和８年度事業計画

基本方針

当センターは公益財団法人として、これまでも地方公共団体等の公共工事発注関係事務や橋梁・道路の点検及び災害復旧の支援、技術者研修、広報など、社会資本整備の推進等に取り組んできた。令和８年度は引き続きこれらの事業に取り組むとともに、公共土木施設の長寿命化を積極的に支援し、もって公共の福祉の増進に寄与していく。

事業計画

１　地方公共団体等の公共工事発注関係事務の支援、災害復旧支援、公共土木施設の長寿命化への技術的支援、技術者研修、広報など良質な社会資本の整備を推進し、もって公共の福祉の増進に資する事業（公益目的事業）

(1) 社会資本整備支援事業

①設計積算

公共工事等の設計積算計 158 件（県 148 件、市町村等 10 件）の受託を見込む。

②施工管理

公共工事等の施工管理計 209 件（県 202 件、市町村等 7 件）の受託を見込む。

③技術審査支援

県が施行する公共工事等に係る技術審査支援 12 件の受託を見込む。

(2) 災害復旧支援事業

①設計積算・施工管理等支援

県が施行する災害復旧工事の積算を１件、施工管理を 5 件の受託を見込む。

②災害復旧費助成

災害復旧箇所の測量設計にかかる市町村への費用助成を見込む。

③防災シニアエキスパート支援事業

富山県防災シニアエキスパート会が防災ボランティア団体としてのレベルアップが図られるよう、事務局として、県主催の防災訓練における会員の参加手配、訓練時の会員との情報伝達、総会･研修会の企画運営を行う。

また、大規模災害発生時に県から富山県防災シニアエキスパート会への出動要請があった場合、事務局として、県と同会会員との調整を行う。

④災害初動先遣支援（試行）

大規模災害発生の初動段階で、県の要請に基づき、当センター職員を先遣的に被災現場等へ派遣し、被災した公共土木施設の状況把握等の支援業務を試行する。

(3) 公共土木施設長寿命化支援事業

県が保有する富山県橋梁維持管理システムの保守管理を通じ、県や市町村の管理する公共土木施設の長寿命化を支援する。

（4）建設技術者育成等普及啓発事業

①公共工事実務講習会の開催（企画研修）

富山県建設工事入札参加資格を有する建設企業の実務担当者の技術力の向上のため、(一財) 全国土木施工管理技士会連合会の CPDS 認定講習会でもある公共工事実務講習会を開催する。

開催地区	開催日	会　場	定　員
富山地区	令和 8 年 7～8 月頃	富山市内	約 250 名
高岡地区	令和 8 年 7～8 月頃	高岡市内	約 250 名
新川地区	令和 8 年 7～8 月頃	入善町内	約 150 名
砺波地区	令和 8 年 7～8 月頃	南砺市内	約 150 名
計	4 回予定	県内４会場	約 800 名

②市町村等土木技術職員対象の研修（企画研修）

・市町村の土木技術職員を対象に検査技術研修 1 講座を実施する。

・市町村等主催の土木技術職員研修会に当センター職員を講師として派遣する。

③富山県土木技術職員研修（受託研修）

県が実施する土木一般研修や専門研修（対象：県及び市町村の土木技術職員）の補助業務を受託する。

④広報

県内で実施している主要な公共工事の概要、施工状況や完成後の状況などについて、ホームページや広報誌（5 月頃発行予定）を通じ広く県民等に紹介する。

⑤土木等関連普及啓発イベント開催への助成

社会資本整備の意義と重要性を普及啓発するために、県民参加の講演会、シンポジウムや見学会等のイベントを開催する団体等に対し必要経費の一部を助成する。